

●海外發展獎勵

(東京實報)

級の賃銀其他の關係上全盛  
せるを以て一時彼れ程數  
たりし間人の解り難い程

▲船價の値下  
り之際、  
恒であり  
れば、現貨に所有財産の減縮をな  
させん、

此問題のみなりとするや否やの  
抱く須磨子の誓紙現はれ、世の  
子出京の里は輝けり、御手抱羽重

問題のみなりとするや否や。

張所

新義  
電州  
五本  
八冊









★烏拉爾戰線の塞耳維車 金（新報記者撮影）

（ウラール戦線の塞耳維車）



釜山から（六）

生きた小説

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）

（釜山から）



東京株式特選

新刊  
二卷  
一、二

新刊  
卷四

一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百。

東京現狀中

第一領株	一五三、〇〇
第二領株	一六、五〇

五七〇〇  
一八〇〇  
二四〇〇

[illegible]

二十日開場  
先限附付 三十八圓五十

手治川水	西	0000	1	...
自阪電線	西	0000	1	...
東洋紡績	西	0000	1	...

大阪商船	三、三	一、三
同上新株	五、〇	二、三
同新株	五、〇	一、三

新林 2000 天

月 月 月  
限 限 限

八日後國  
雪村 三十八四十八錢

兵庫期米持

下關期米待雪

維  
報

...

100

今、銀貨の上出廻り南見  
銀座の旁、食手持前の急轉  
に依り、矢張り照し

中三十四圓、下  
五圓〇四錢、先三十  
八圓

店

[illegible]

仁 藤 川 氏

胃腸病  
送時大  
電話 二二七二〇九番

南

店  
取  
城  
代  
理  
大  
理  
帝  
七  
日  
中  
八  
二  
店







[illegible]

實本金壹千萬圓  
 頭取 安田善三郎  
 京城本部 豐田日  
 寶通社 百三十銀行  
 總行 京城支店  
 御寄附 王八郎 九郎 番  
 御便利に御取換申候  
 行一盤の業務精々  
 換取組先り内地各方面  
 朝鮮樞要の地有  
 仁川米豆取引所  
 二二日(三月)限



各國の印象 (上)

西伯利線で面白い猶太人に會つた



日ひかつたよ。面おもて白しろいたつて

▽未だ一萬圓を

打つかつたよ。面白い相手。

おストツクホルムに居るから  
友人に會つて以上の旨を傳

の政情其他各方面に亘る談

いたね、兎に角、（中）知

た猶太人の悲愴な運命を説

夜

○ 戦後の

「諸計畫の爲に」

日本郵船博多丸に搭乗して

持に選んだのは博多丸が

至り其他に於ける我國の移

十二圓の落

山さん元げん町まち小こ學がく校こう再さい築ちく

四月より起工九年の計學期迄に完成  
御言奉安所也

上座の十ヶ訓に於て西鏡集  
あるが今略成れる設計の術

聞くに總建坪數は従前通り

△御景 奉安堂に  
離れて不敬、亘らざる箇所

に一坪の煉瓦建御眞影奉安  
てゐる事とした此試みは内也

擴ける爲め横手の文平山百

取の千五百六十坪とする此  
 國池<sup>こくち</sup>經費<sup>けいひ</sup>は約十二萬圓<sup>じふにまんえん</sup>

▽奉安所に  
さぜたい

始業に、放課に

東京大相撲

春場所八日目

太刀海(押し倒し)獅子嶽  
菊池川(送り)陸錦  
は左四つ(さむし)なり直上手(すうては)投(な)

利かす一呼吸の後、左足で踏

御田山（みでさん） 駒泉（こせん） 城（しろ） から綺麗（きれい） に抱（かか） ひを打（う） つ

クに對馬洋琴（しやうしん）左を差し  
押し對馬一寸小手（しやうしん）投（な）止（め）

中入後  
山(明き込み)字  
替

奏(そう) 卵(たまご) 紅葉川(こうえがわ) 打出し五時(うちだしごじ)

に銚子押せば薩好く押し返して  
を棄す疾風の如く寄る倒して

太刀鉾 電文不明 皇  
荒石 伊達錦 阿

勝々若葉山に逆鋒は鋭く押  
 花光太の刀山嵐明駒木  
 豫川泉木八鶴才重の

天  
郎  
黑瀬川

土州山  
 大天の  
 高  
 三  
 三  
 三

岩木の膝<sup>ひざ</sup>敷島<sup>敷島</sup>に面<sup>むか</sup>西山<sup>西山</sup>は右四  
つ互<sup>たがひ</sup>に面<sup>むか</sup>牽<sup>ひ</sup>き敷<sup>敷</sup>直<sup>ち</sup>ちに吊<sup>つ</sup>り身<sup>み</sup>  
藤<sup>ふじ</sup>の川<sup>がは</sup>常<sup>とこ</sup>の花<sup>はな</sup>  
瀬<sup>せ</sup>瀬<sup>せ</sup>川<sup>がは</sup>三<sup>さん</sup>力<sup>りき</sup>

計り切りのしが踏み切りありて敷

大若

錦湊

●●●  
受け投げを打つて勝▲矢筈山に源  
東  
方  
西

山は源氏巧に二本差となりて  
寄り倒して勝▲黒瀬川に大門  
大九段三三  
大八七段三三  
大八六段三三  
大八五段三三  
大八四段三三  
大八三段三三  
大八二段三三  
大八一三三  
大八〇段三三  
大七九段三三  
大七八段三三  
大七七段三三  
大七六段三三  
大七五段三三  
大七四段三三  
大七三段三三  
大七二段三三  
大七一三三  
大七〇段三三  
大六九段三三  
大六八段三三  
大六七段三三  
大六六段三三  
大六五段三三  
大六四段三三  
大六三段三三  
大六二段三三  
大六一三三  
大六〇段三三  
大五九段三三  
大五八段三三  
大五七段三三  
大五六段三三  
大五五段三三  
大五四段三三  
大五三段三三  
大五二段三三  
大五一三三  
大五〇段三三  
大四九段三三  
大四八段三三  
大四七段三三  
大四六段三三  
大四五段三三  
大四四段三三  
大四三段三三  
大四二段三三  
大四一三三  
大四〇段三三  
大三九段三三  
大三八段三三  
大三七段三三  
大三六段三三  
大三五段三三  
大三四段三三  
大三三段三三  
大三二段三三  
大三一三三  
大三〇段三三  
大二九段三三  
大二八段三三  
大二七段三三  
大二六段三三  
大二五段三三  
大二四段三三  
大二三段三三  
大二二段三三  
大二一三三  
大二〇段三三  
大一九段三三  
大一八段三三  
大一七段三三  
大一六段三三  
大一五段三三  
大一四段三三  
大一三段三三  
大一二段三三  
大一一三三  
大一〇段三三  
大九段三三  
大八段三三  
大七段三三  
大六段三三  
大五段三三  
大四段三三  
大三段三三  
大二段三三  
大一段三三  
大〇段三三

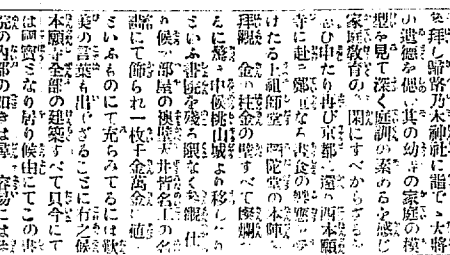
[illegible][illegible][illegible]

達んで勝△白岩に兩國は兩敵  
 惑星二 惑星六は金星  
 惑星四は木星

[illegible]



北島春石作 森田久畫

[illegible][illegible]

藥產

宛然日本國內に於ける信用は

中將湯の偉力

## 津村化學研究部の事業

東洋隨一、否世界隨一の婦人藥本舖たる津村順天堂が創設せる津村を招聘して製藥法は、轉近代藥を應用せる最も進歩せる方法を用ひ、その配伍は嚴密にし、醫者名の營業部員は調製なる二文字を標語として活動して居ります。營業材料の検査は最高學府たる東京帝國大學に於て斯界に多年の研鑽を経たる蘆澤深き藤田藥學士を主任として、飽くまで精選を旨として居ります。斯くの如き本舖の熱誠はやがて藥効に値なる固き信用の基礎となつて、天下に現れるのであります。

**T**SUMURA Chemical Laboratory which has been established by TSUMURA JUNTENDO, a first medical house in the East, is manufacturing all kinds of medicines for ladies, employing several first-class medical specialists and applying the most advanced method with strict secrecy. Several hundreds of employees are active guided by their motto "Caution and Manufacture." The materials are being carefully examined by a number of experts under the superintendence of Dr. FUJITA Pharm. D. of Tokyo Imperial University, who has been the highest authority in the profession. This enthusiasm of our house will presently be acknowledged by the public in the firm foundation of the highest credit for our medical efficiency.



最良の所  
▲さんな、船に  
云ひますこ  
ならはね  
なこの時には、丸船でも差女へは無地の朱子なをならね別  
のきませむれども、差は差が船へきまよふ共結し船に

演  
▲大正四年二月五日、北門會堂にて千鶴の大作曲を演奏すべしと云ふ。此は、三月二日、三月三日、三月四日の三回に亘りて、

腦及神經の疾患に能く鎮靜の効を奏ぐ  
 みつりやうびやうのくすり

主成分  
 サイミナール、アプロミ  
 ナトリウム、ブ  
 アミルム、セ  
 アミルム（洋名）  
 等（洋名）

○ミツワ鎮靜錠  
 百入  
 金匱要略

適應症  
 頭痛、腹痛、腰痛、  
 急性慢性、  
 神経痛、  
 デリール、鎮静

其の結果頭痛がしたり、腹痛、腰痛になつた  
 上、逆上や眩暈に悩まされたり、吐きけなかつた  
 痛、吐きけ、眩暈、頭痛、腰痛、腹痛、  
 ミツワ鎮靜錠を飲むに服する。本錠は神速の効用を奏す  
 のみでなく、頭痛の如き痛症を起す病源にも良好である

如斯人はミツワ鎮靜錠を用ふべし  
 頭痛、腹痛、腰痛、  
 急性慢性、  
 神経痛、  
 デリール、鎮静



[illegible][illegible]